

自宅に新型コロナウイルスワクチンの接種券が送られてきました。今年の夏は行動制限もなくそこら中密です。まだワクチンの接種があるの？ という感じです。

調べてみたら、令和5年秋開始接種というのが9月にスタートするそうです。

<https://www.mhlw.go.jp/content/001133311.pdf>

春開始接種の時は65歳以上とか基礎疾患のある人とかに限定されていましたが、秋開始接種は基本全員が対象となるそうです。

新型コロナウイルスは、マスコミ報道等でも最近話題になることがほとんどありませんし、国も感染者の新型コロナウイルスの5類変更を機会に感染者数の公表もやめていて、感染状況がはっきりしません。実際のところどうでしょう。調べてみたらこんな記事を見つけました。

「新型コロナ第9波じわじわと 流行しているウイルス XBB とは？」(8月10日付け朝日 Re ライフ.net)

<https://www.asahi.com/relife/article/14978025>

記事の中では「11週連続で新規感染者数が増加中です」とされ、救急搬送も「新型コロナウイルス感染症だけでなく、猛暑のために熱中症も増えており、救急搬送先がなかなか見つからない件数が増えています。」という状況だそうです。

新型コロナウイルスの感染流行は、いまだ収束しておらず、感染対策はまだまだ必要のようです。ちなみに現在流行しているのはオミクロン株の亜種で XBB という系統だそうです。最初はデルタ、次が BA、今は XBB。頭が混乱します。(中山)

目次

- 1 世界メンタルヘルスデー
特設サイト開設
- 2 令和5年度職場のメンタルヘルスシンポジウム (こころの耳)
「中小企業におけるメンタルヘルス対策」
- 3 「職場の健康診断実施強化月間」について
9月は「職場の健康診断実施強化月間」です。
- 4 関連情報

1 世界メンタルヘルスデー

特設サイト開設

世界精神保健連盟が、1992年より、メンタルヘルス問題に関する世間の意識を高め、偏見をなくし、正しい知識を普及することを目的として、10月10日を「世界メンタルヘルスデー」と決めました。その後、世界保健機関（WHO）も協賛し、正式な国際デー（国際記念日）とされています。

（昨年は、「アスリートによる対談」、「東京タワーシルバーライトアップ」などのイベントが実施されましたが、今年についてはまだ「準備中」となっています。）

https://www.mhlw.go.jp/kokoro/mental_health_day/

2 令和5年度職場のメンタルヘルスシンポジウム（こころの耳）

「中小企業におけるメンタルヘルス対策」

令和5年度 職場のメンタルヘルスシンポジウム「中小企業におけるメンタルヘルス対策～労働者への支援が企業価値につながる～」を、2023年10月10日（火）にオンラインで開催します（参加無料）。Zoom参加の場合は、9月26日（火）までにこちらから申し込みください（先着500名）。

Youtube視聴の場合は、予約は不要です。当日、こちらから視聴できます。事前にご確認いただき、「こころの耳チャンネル」への登録等をお願いいたします。

プログラムは以下のとおりです。

○プログラム

挨拶 （13：30～13：35）

松岡 輝昌

（厚生労働省 労働基準局安全衛生部 労働衛生課長）

基調講演 （13：35～14：05）

「中小企業のメンタルヘルス向上のために～経営者向けツール開発などの取り組み～」

森口 次郎 氏

（一般財団法人京都工場保健会 理事）

中小企業におけるメンタルヘルス対策の取組事例 （14：05～15：25）

(1)精神科医

鍵本 伸明 氏

（ナンバかぎもとメンタルクリニック 院長）

(2)人事総務担当者（衛生管理者）

阿世知 みさき 氏

(株式会社エボルブ)

【参考】職場のメンタルヘルス対策の取組事例(株式会社エボルブ(大阪府大阪市))

(3)人事総務担当者(衛生管理者)

飛松 三紗子 氏

(異島電設株式会社)

【参考】職場のメンタルヘルス対策の取組事例(異島電設株式会社(福岡県北九州市))

講演者、事例発表者によるパネルディスカッション (15:35~16:30)

コーディネーター:森口 次郎 氏

パネリスト:取組事例発表者(3名)

※15:35まで、Zoom参加者から、チャット(Q&A)による質問を受け付けます。

お問い合わせ先

職場のメンタルヘルスシンポジウム配信事業者

【Email】mental-sympo@j-report.jp

https://kokoro.mhlw.go.jp/mental_sympo/2023/

(リーフレット)

https://kokoro.mhlw.go.jp/wp-content/uploads/2023/07/mental_sympo2023.pdf

3 「職場の健康診断実施強化月間」について

9月は「職場の健康診断実施強化月間」です。

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_34664.html

4 関連情報

● 働き方改革PR動画「はたらきかたススメ」シリーズ第3弾を公開(厚生労働省)
厚生労働省は、このたび、俳優の小芝風花さんを起用した働き方改革PR動画シリーズ「はたらきかたススメ」の第3弾を公開しました。

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_34701.html

●新しい時代の働き方に関する研究会 第12回資料(中間整理)

働き方や職業キャリアに関するニーズ等を把握しつつ、新しい時代を見据えた労働基準関係法制度の課題を整理することを目的として、「新しい時代の働き方に関する研究会」(以下「本研究会」という。)が開催されている。

https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_34628.html

○資料

<https://www.mhlw.go.jp/content/11201250/001132490.pdf>

(JILPT メールマガジン労働情報)

●No.7 『働き方改革、働き過ぎの、「今」一課題解消の手掛かりを求めて』(2023年3月)

アンケート調査結果と行政資料に基づいて、働き方改革と働き過ぎの「今」を分析して、職場で生じている諸課題の解消に向けた手掛かりを探求しようとする研究の成果を掲載しています。

<https://www.jil.go.jp/institute/project/series/2022/07/index.html?mm=1892>

●資料シリーズ No.267 『過重負荷による労災認定事案の研究 その4』

本研究は、過労死・過労自殺等過重負荷を通じた業務上災害の発生機序を、職務遂行や職場管理等の視点から明らかにすることを目的としています。労働安全衛生総合研究所・過労死等防止調査研究センターが保有する行政資料を基に、平成24年～30年度における労災認定事案(精神障害・生存事案)を対象に、労働時間の認定例を検討し、事業場における労働時間の把握・管理の在り方について考察しました。

<https://www.jil.go.jp/institute/siryo/2023/267.html>

(過去の研究)

▽資料シリーズ No.246 『過重負荷による労災認定事案の研究 その3』(2021年12月)

精神障害の労災認定事案において「極度の長時間労働」に該当するケースを対象に事案特性に関する集計と内容の分析を行いました。

<https://www.jil.go.jp/institute/siryo/2021/246.html?mm=1892>

▽資料シリーズ No.234 『過重負荷による労災認定事案の研究 その2』(2020年11月)

裁量労働制適用者に係る労災認定事案の傾向や特徴、精神障害の労災認定事案のうち

長時間労働が心理的負荷に大きく関わるケースを対象に分析を行いました。

<https://www.jil.go.jp/institute/siryo/2020/234.html?mm=1892>

▽資料シリーズ No.223 『過重負荷による労災認定事案の研究 その1』(2020年3月)

定量的な労災認定事案全体の傾向把握、一定の基準で抽出した脳・心臓疾患事案の事例分析、若年層の精神障害事案の質的分析などを行いました。

<https://www.jil.go.jp/institute/siryo/2020/223.html?mm=1892>

●ビジネス・レーバー・トレンド 2023年8・9月号

労働者が安全・健康で働ける職場づくりに向けて

<https://www.jil.go.jp/kokunai/blt/index.html?mm=1892>

●日本労働研究雑誌 2022年8月号

特集「働く人の心の健康と障害」

<https://www.jil.go.jp/institute/zassi/backnumber/2022/08/index.html?mm=1892>

(保健指導リソースガイド)

●ストレスを解消する簡単で効果的な方法 「みんなと楽しく食べる」「睡眠を改善する」

<https://tokuteikenshin-hokensidou.jp/news/2023/012448.php>

●「運動アプリ」がメンタルヘルスも改善 スマホアプリの導入は運動指導で障壁の低い介入に

<https://tokuteikenshin-hokensidou.jp/news/2023/012451.php>

(ヨミドクター)

●SNS断ちでメンタルヘルスが改善 英・毎日利用者対象のRCTで検証

<https://yomidr.yomiuri.co.jp/article/20220513-OYTET50000/>

小野田 富貴子 (両立支援担当)

fukiko-onoda@honbu.johas.go.jp

中山 篤 (メンタルヘルス担当)

atsui78natsu@gmail.com

菅野 由喜子 (メンタルヘルス担当)

yukikan28@gmail.com